

厚木基地における夜間連続離着陸訓練の中止について（要請）

6月23日、防衛施設庁から、厚木基地において夜間連続離着陸訓練（NLP）が行われるとの通告がありました。この通告によれば、7月12日(月)から16日(金)までの5日間、低騒音の機種によるNLPが行われるとのことです。

また、硫黄島における天候等の事情により所要の訓練が実施できない場合には、厚木基地において、新機種FAスーパーホーネットなどの高騒音機も含め、全機種の訓練を行う可能性があるとのことです。

このことは、長年にわたり、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた我々の願いに反するものであって、誠に遺憾であります。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、全ての訓練を硫黄島着陸訓練施設で実施されるよう※(米側に申し入れるとともに、このことについて日米双方で再度調整されるよう)強く要請します。

加えて、5月24日のキティホーク入港後の騒音被害については、入港後間もない時期にもかかわらず飛行の密度が高いため、苦情の件数も多く、内容も厳しいものがあります。貴職におかれましては、騒音の解消に努められるとともに、地域住民及び自治体に対し、的確な事前情報を提供し、十分な説明を行うよう、併せて要請します。

平成16年6月24日

駐日米国大使	ハワード・H・ベーカー	
在日米軍司令官	トーマス・C・ワスコウ中将	
在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルイ少将	
厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐	殿

外務大臣	川 口 順 子
防衛庁長官	石 破 茂
防衛施設庁長官	山 中 昭 栄

神奈川県知事	松 沢 成 文
大和市長	土 屋 侯 保
綾瀬市長	見 上 和 由
藤沢市長	山 本 捷 雄
相模原市長	小 川 勇 夫
海老名市長	内 野 優
座間市長	星 野 勝 司
横浜市長	中 田 宏